

# せいしん *Disclosure*

# 2020

静清信用金庫半期ディスクロージャー  
(令和2年度上半期)



「静清信用金庫半期ディスクロージャー(令和2年度上半期)」は  
当金庫が自主的に開示するものであります。  
なお、本資料に掲載した計数につきましては、会計監査人の監査を受けておりません。

# 令和2年度上半期業績ハイライト

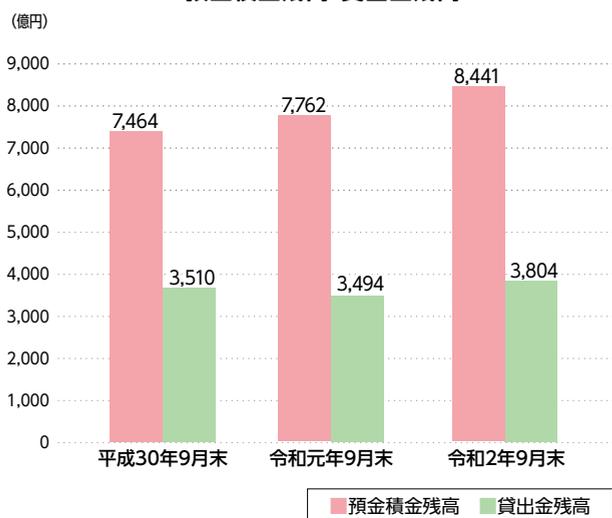
## 預金積金および貸出金の状況

預金積金残高

# 8,441億円

キャンペーン定期預金の取扱いなどにより、多くの方からお預け入れをいただいた結果、預金積金残高は8,441億円となりました。

預金積金残高・貸出金残高



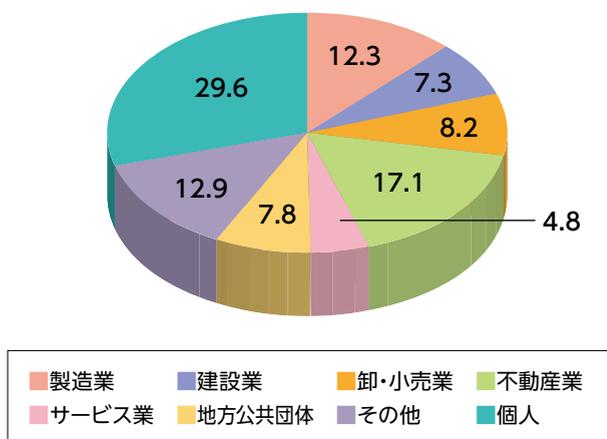
貸出金残高

# 3,804億円

新型コロナウイルス感染症の影響による資金繰り支援を中心に、地域の皆さまの資金ニーズへの積極的な取組みにより、貸出金残高は3,804億円となりました。

なお、当金庫の貸出金は、特定の業種に集中することなく、様々な業種のお客さまにご利用いただいております。

貸出金の業種別残高構成比 (%)



## 収益の状況

当期純利益

# 10億円

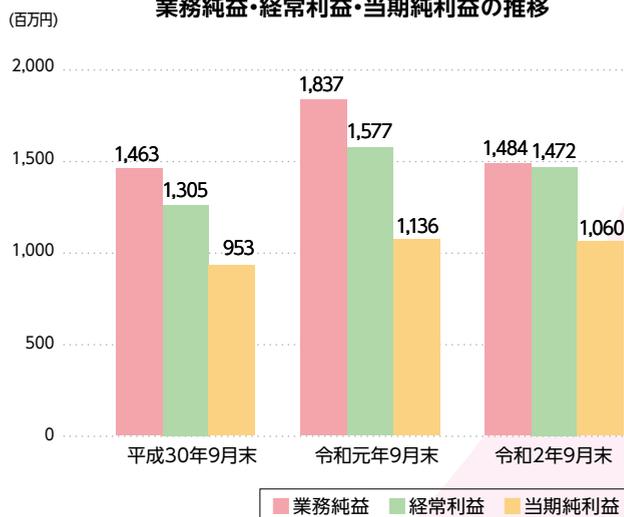
金融機関本来の事業に関する収益力を表す業務純益は14億84百万円となりました。

また、経常利益は14億72百万円、当期純利益は、10億60百万円となりました。

### 《用語の解説》

業務純益＝業務収益－（業務費用－金銭の信託運用見合費用）  
 業務費用には、例えば人件費のうちの役員賞与等のような臨時的な経費等を含まないこととしています。また、貸倒引当金繰入額が全体として繰入超過の場合、一般貸倒引当金繰入額（または取崩額）を含みます。

業務純益・経常利益・当期純利益の推移



(単位:百万円)

	令和2年9月末
実質業務純益	1,484
コア業務純益	1,021
コア業務純益 (投資信託解約損益を除く)	791

### 《用語の解説》

1. 実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額  
 実質業務純益は、業務純益から、一般貸倒引当金繰入額の影響を除いたものです。
2. コア業務純益＝実質業務純益－国債等債券損益  
 国債等債券損益は、国債等債券売却益、国債等債券償還益、国債等債券売却損、国債等債券償還損、国債等債券償却を通算した損益です。

## 自己資本の状況

自己資本比率  
(単体ベース)

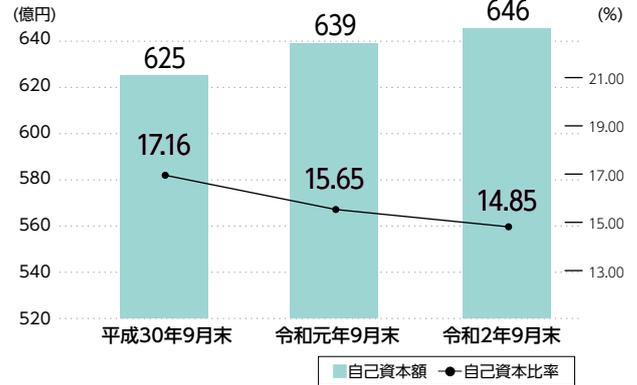
# 14.85%

自己資本比率は、リスクの度合いに応じて換算した資産に対する、出資金や内部留保等の自己資本の割合のことで、金融機関の健全性を示す重要な指標のひとつです。

令和2年9月末の自己資本比率は14.85%となり、引続き国内基準(4%)を大きく上回る健全性を維持しております。

今後とも、皆さまに安心してご利用いただけるよう、自己資本の充実に努めてまいります。

自己資本額・自己資本比率(国内基準)



## 資産の健全性

### 不良債権の状況(金融再生法ベース)

令和2年9月末の金融再生法上の不良債権残高は130億21百万円となり、不良債権比率は3.39%となりました。

この内、担保・保証および貸倒引当金で120億50百万円、92.54%がカバーされております。残りの不良債権残高9億70百万円も潤沢な自己資本646億65百万円によりカバーされ、不良債権に対する備えは万全です。



### 金融再生法に基づく開示債権

(単位:百万円)

項目	令和元年9月末	令和2年9月末(A)	担保・保証(B)	貸倒引当金(C)	保全率(%) (B)+(C)/(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,870	1,492	826	665	100.00%
危険債権	10,974	11,528	8,933	1,624	91.58%
要管理債権	-	-	-	-	-
金融再生法上の不良債権(a)	12,845	13,021	9,760	2,290	92.54%
正常債権	339,378	370,269			
総与信額(b)	352,223	383,290			
金融再生法不良債権比率(a)/(b)	3.64%	3.39%			

### 用語説明

#### ○破産更生債権およびこれらに準ずる債権

破産、会社更生、再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権およびこれらに準ずる債権です。

#### ○危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収や利息の受取りができない可能性の高い債権です。

#### ○要管理債権

自己査定において要注意先に区分された債務者に対する債権のうち、「3ヵ月以上延滞債権」および「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。

#### ○正常債権

債務者の財政状態および経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権およびこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。

#### ○不良債権比率

不良債権残高を総与信額で除したものです。

## 有価証券の時価情報

### その他有価証券の含み(損)益の状況

(単位:百万円)

	令和2年9月末			
	時価	含み(損)益	うち益	うち損
株式	4,052	-297	148	445
債券	367,496	3,912	4,352	440
その他	34,279	2,360	2,414	54
合計	405,828	5,975	6,916	940

(注)「その他」は、外国証券および投資信託等です。

### 満期保有目的の債券および子会社・関連会社株式の含み(損)益の状況

(単位:百万円)

	令和2年9月末			
	時価	含み(損)益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	-	-	-	-
子会社・関連会社株式	22	-	-	-
合計	22	-	-	-

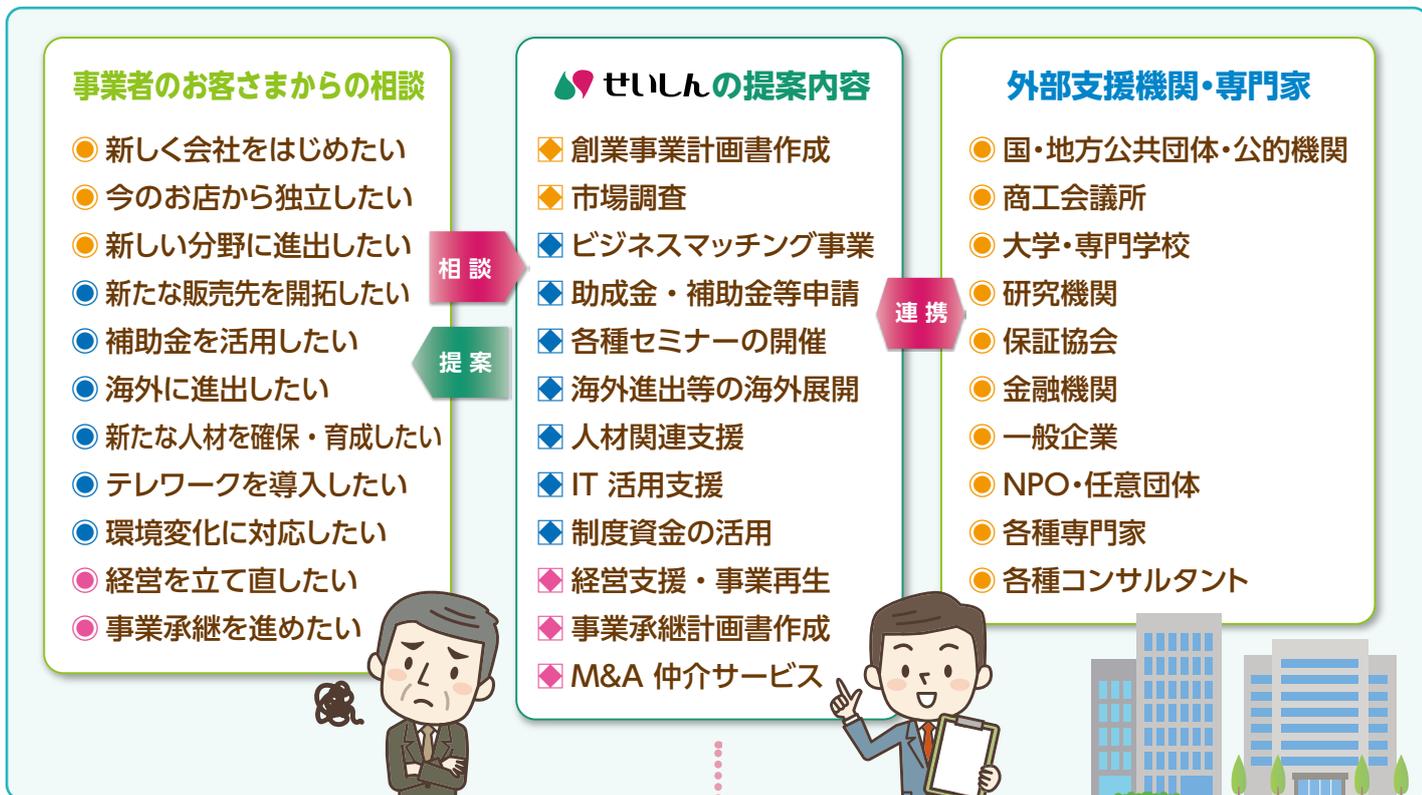
(注)「子会社・関連会社株式」は、帳簿価格を時価としております。

# 「せいしん」は、地域の中小企業の経営支援に積極的に取り組んでおります

当金庫の経営支援の取組み状況をお客さまにご理解いただくとともに、コンサルティング機能をご利用いただくため、積極的な情報開示に努めております。

## 経営に関する様々なご相談にお応えします

事業者の皆さまからのご相談に対し、お客さまの経営実態に応じた最適なソリューションをご提案いたします。



創業の支援件数		ソリューション提案の状況		補助金等の申請支援の状況	
創業・第二創業	82件	提案先数	366社	各種補助金や経営革新計画等の申請支援先数	212社
		融資残高	167億円		
<small>(令和2年4月～令和2年9月まで)</small>		<small>(令和2年4月～令和2年9月まで)</small>		<small>(令和2年4月～令和2年9月まで)</small>	

### 経営支援を受けられたお客さまの声 |

弊社は、ウレタンフォームやゴムスポンジ、樹脂シートを加工し、医療器具・工業製品・スポーツ用品等を製造、販売しております。昨年までは売上も順調に推移していたこともあり、静清信用金庫様から、生産体制の強化や各種補助金・税制優遇制度の活用等についてご支援をいただいております。

今年になって新型コロナウイルスの感染拡大により、弊社も大きな影響を受けておりますが、SDGs 関連事業として植物工場向けの新製品開発や、新製品であるフェイスシールドの商品化に向け、様々な支援制度の活用を助言いただき、新たな事業分野への進出も果たしつつあります。

現在はITを活用した業務の効率化についてのアドバイスをいただいております。引き続きご支援の程、よろしくお願いいたします。

**富士護謄産業株式会社**  
**代表取締役社長 宇佐美 裕之様**



## インターネットや IT を活用した経営支援を強化しています

### ◆経営支援プラットフォーム「Seishin Big Advance」

「Seishin Big Advance」は、ネット上で全国規模のマッチングが可能なプラットフォームで、販路拡大・福利厚生・情報収集など、お客さまの経営課題の解決をトータルでサポートいたします。お取引いただいている630の事業者様にご利用いただいております。ビジネスマッチングのほか、従業員向け割引クーポンの提供、補助金情報等を提供しております。



### Seishin Big Advanceの4つのサービス

#### ■ビジネスマッチングサービス

全国約3万社の会員企業や大手企業との商談機会を提供します。

#### ■福利厚生サービス

ショッピングやグルメ、レジャーなど、従業員の皆さまが利用できる割引クーポンを提供しています。

#### ■ホームページ作成機能

15分でスタイリッシュな自社HPを作成できます。スマホ・タブレット対応、SEO・セキュリティ対策などが基本性能に含まれています。

#### ■情報・メディア機能

助成金・入札情報やニュース配信など各種情報を提供しています。

### ◆リコージャパン株式会社と連携したIT活用支援

IT導入支援事業者として実績のあるリコージャパンと業務提携し、ITを活用した生産性向上に取り組む企業を支援しております。



### ◆各種セミナー等開催

#### ＜IT導入補助金活用オンラインセミナー＞

IT導入補助金の概要やテレワーク等のITツールの導入事例を紹介するセミナーを開催し、45名の方にご参加いただきました。

#### ＜税制活用オンラインセミナー＞

政府が講じている「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策における税制上の措置」について、オンラインセミナーを開催し、37社の皆さまにご参加いただくなど、お客さまへの情報提供に努めました。



## 対話を通じてお客さまの事業内容への理解を深めています

お客さまとの深度ある対話を通じて事業実態を把握し、生産性向上に向けた提案や事業性評価に基づく融資に積極的に取り組んでおります。

また、研修などを通じ職員のコンサルティング能力向上を図るとともに、中小企業診断士をはじめとしたスペシャリストを養成して、お客さまの課題解決の支援に努めております。

#### | 事業性評価の取組み状況 |

事業性評価に基づく融資など課題解決に向けて具体的な相談に応じた先	883社
----------------------------------	------

(平成28年4月～令和2年9月まで)

#### | 事業性評価に基づく融資先数 |

融資先数	40社
------	-----

(令和2年4月～令和2年9月まで)

#### | 職員のコンサル能力向上に向けた研修状況 |

研修等の実施回数	8回
研修等への参加者数	334名

(令和2年4月～令和2年9月まで)

#### | スペシャリストの在籍状況 (資格取得者数) |

中小企業診断士	28名
社会保険労務士	3名
宅地建物取引士	29名
事業承継・M&Aエキスパート	59名
事業性評価3級	180名
その他	10名
合計(延べ人数)	309名

(令和2年9月末時点)

## | 地域貢献活動・トピックス |



奨学金認定授与式



静岡市と災害時の帰宅困難者一時滞在に関する協定締結



地球温暖化防止に向けた「打ち水大作戦」



静岡市立日本平動物園一般入場券を寄贈

## | SDGsへの取組み |

### 新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金への寄付

SDGsの取組みに沿いながら地域を応援することを目的に「せいしんSDGs応援定期預金『GOALSⅢ』」を販売いたしました。

また、販売額の一定割合に相当する100万円を当金庫の負担により、静岡県が運営する「新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金」へ寄付いたしました。

寄付金は医療従事者等への支援や、高齢者・障がい者・児童福祉施設等の従事者、妊婦の方の感染症検査体制の充実、そのほか県民生活への支援などに活用いただいております。



寄付金贈呈式

## | 経営に役立つサービス |

### 全国の新聞社やマスメディアへ情報を一斉配信！ プレスリリース配信サービス「PR TIMES」をご利用いただけます

新商品の発売、新店舗のオープン、キャンペーンの実施等、告知したいニュースを全国の報道機関等へ一斉にプレスリリースする配信サービス「PR TIMES」をご利用いただけます。当金庫と取引があり、これまでにサービスのご利用がない事業者様には、半年間3配信無料の「特別プラン」をご用意しておりますので、当金庫経営相談部、または最寄りの本支店窓口までお問い合わせください。